



2021 年4月 27 日

各 位

会 社 名 **トランコム株式会社**
コード番号 9058 (東証・名証第1部)
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 恒川 穰
問 合 せ 先 取締役 上席執行役員 経営企画担当 武部 篤紀
T E L 052-939-2011

トランコムグループ中期経営計画 TRANCOM VISION 2025について

トランコムグループは、社会を支える効率的な物流の実現に向けて、2021 年度から 2025 年度までの 5 か年を対象とした「トランコムグループ中期経営計画 TRANCOM VISION 2025」を策定しました。

これまでトランコムグループは、サプライチェーン全体の物流最適に対し、時代の変化や要請を事業戦略に組み込みながら事業を展開してまいりました。物流業界は深刻化するトラックドライバー不足、環境負荷低減をはじめとした社会課題に対して、物流企業が果たすべき責任と役割は大きな転換期を迎えています。トランコムグループは未来に向けて、重要な社会インフラを担う物流企業として、様々な社会課題の解決と抜本的な革新の実現を目指し、新たな挑戦を始めます。

その一環としてトランコムグループは、国内の輸配送の物流領域で、「サステイナブルで効率的な輸配送の実現」を目指します。これまで培ってきた、中長距離を中心とした貨物と空車のマッチング（求貨求車サービス）、物流センター運営などのネットワークやノウハウを最大限活用し、アイデアとテクノロジーを組み合わせ「はこぶ」仕組みを創造し、広く多くの企業に利用されるプラットフォーム提供へ挑戦してまいります。

トランコムグループ中期経営計画 TRANCOM VISION 2025 概略

■ トランコムのありたい姿



■中期ビジョン

「はこぶ」を創造する

■TRANCOM VISION 2025 主要戦略

1. Transportへ注力

- 1. 輸配送能力の増大・向上 / 多種多様な輸配送モードの拡充
- 2. 国内における取り扱う輸送量の増大
- 3. 求貨求車サービスの事業高度化
- 4. 他社との協業によるイノベーション強化
- 5. デジタル化の進化へ向けたシステム開発/他社とのデータ連携構築

2. 既存事業の基盤構築

- 6. ロジスティクスマネジメント事業の強固な事業基盤構築
- 7. ASEAN地区での成長強化

3. 成長基盤の再構築

- 8. 人材・組織のさらなる強化/多様化
- 9. ESG/SDGs経営への進化

■投資の考え方

DX・拠点・車両・アライアンス・人材への積極投資 5年間で350億円程度を想定

■主要KPI

	2021年3月期 (2020年度)	2026年3月期 (2025年度)
「はこぶ」手配件数/日	8,800件	15,000件
幹線輸送シェア率	5.7%	10.0%
CO ₂ 削減量/年	101,454 t-CO ₂	250,350 t-CO ₂
売上高	1,522億円	2,200億円
営業利益率	5.4%	5.0%~6.0%
ROE	14.2%	12.0%~15.0%
ROA	9.2%	8.0%~10.0%
配当性向	19.6%	20.0%~25.0%

※算出方法改訂に伴い【CO₂削減量/年】の数値を修正しております

※CO₂削減量：効率的な輸配送サービス提供により、排出が抑制されるCO₂量

以 上